

指定管理者制度導入施設の運営状況（令和5年度）

1. 施設名等

施設名	大分農業文化公園及び大分県都市農村交流研修館 (愛称:るるパーク)	所在地	杵築市山香町大字日指1番地1
		電話番号	0977-28-7111
		ホームページ	http://oita-agri-park.or.jp/

2. 指定管理者および県の所管部課（窓口）

指定管理者	名称 所在地 指定期間	(公社)大分県農業農村振興公社 大分市舞鶴町3-3 STビル8階 令和3年4月1日～令和8年3月31日	県の所管部課 (局・室)	農林水産部 地域農業振興課 TEL: 097-506-3582
-------	-------------------	---	-----------------	------------------------------------

3. 施設の概要

設置年月日	平成13年4月21日
設置根拠	大分農業文化公園の設置及び管理に関する条例 大分県都市農村交流研修館の設置及び管理に関する条例
設置目的	(大分農業文化公園) 豊かな自然と親しみながら農業・農村の文化等に関し学習する機会を提供することにより、農業・農村及び自然環境に対する県民の理解を深めるとともに、新しい農業・農村づくりに資する。 (大分県都市農村交流研修館) 都市と農村との交流の促進を図るとともに、農村女性の能力の開発及びネットワークの形成に資する。
事業内容	(大分農業文化公園) ①農業文化公園の施設及び設備の利用に関すること。 ②農業・農村に係る情報の提供に関すること。 ③都市と農村との交流の促進に関すること。 ④①～③に掲げる事業のほか、農業文化公園の目的を達成するために必要な事業。 (大分県都市農村交流研修館) ①都市と農村との交流に関する研修等を行うこと。 ②農村女性の能力の開発及びネットワークの形成に関する研修等を行うこと。 ③農業・農村に関する情報を収集し、及び提供すること。 ④交流研修館の施設及び設備の利用に関すること。 ⑤①～④に掲げる事業のほか、交流研修館の目的を達成するために必要な事業。
施設内容	(大分農業文化公園) メイン施設(事務室、物産館、花昆虫館、大分県都市農村交流研修館)、みどりの広場、フラワーガーデン、薬草薬木園、果樹園、クラインガルテン、体験農園、コテージ、オートキャンプ場、つばき園、花木園、ピクニック広場、駐車場、トラムカー、その他施設(貸し自転車、ボート、大型遊具等) (大分県都市農村交流研修館) 大研修室、研修室、会議室、和室、手づくり工房、調理実習室
使用料等	【大分農業文化公園：利用料金】 オートキャンプ場利用料 : 4,200円/泊、デイキャンプ(日帰り) : 1,900円/回 フリーサイトキャンプ場利用料 : 3,000円/泊 コテージ利用料 : 10,500円/泊 (週末等14,700円/泊) ボート : 1,000円/30分 電動トラムカー : 200円/回 自転車 : 350～600円/2H (一人乗り、二人乗り、電動アシスト付き三人乗り) 【大分県都市農村交流研修館】 大研修室 : 3,100円/H、研修室 : 1,300円/H、会議室 : 850円/H、手づくり工房 : 950円/H 調理実習室 : 650円/H、和室 : 450円/H、マイク : 500円/本
閉館日	毎週火曜日、1月1日(ただし、臨時に休園し、又は休園日に開園することがある。)

4. 目標指標の達成状況

(大分農業文化公園)

指標	年度	目標数値	実績	達成率(%)
入園者数(人)	令和2年度	330,000	243,670	73.8%
	令和3年度	310,000	335,747	108.3%
	令和4年度	320,000	274,441	85.8%
	令和5年度	330,000	391,983	118.8%

(大分県都市農村交流研修館)

指標	年度	目標数値	実績	達成率(%)
入園者数(人)	令和2年度	-	2,391	-
	令和3年度	30,000	4,224	14.1%
	令和4年度	31,000	5,811	18.7%
	令和5年度	31,500	14,549	46.2%

(大分農業文化公園)

指標	年度	目標数値	実績	達成率(%)
利用者満足度(5段階評価) ※R3年度より新規追加 ※R2年度の実績は参考値	令和2年度	-	4.4	-
	令和3年度	4.0	4.6	115.0%
	令和4年度	4.1	4.6	112.2%
	令和5年度	4.2	4.6	109.5%

(大分県都市農村交流研修館)

指標	年度	目標数値	実績	達成率(%)
利用者満足度(5段階評価)	令和2年度	4.5	4.6	102.2%
	令和3年度	4.7	4.9	104.3%
	令和4年度	4.7	4.9	104.3%
	令和5年度	4.7	4.9	104.3%

5. 施設の利用状況

(大分農業文化公園)

利用者数(人)	年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
	令和2年度	20,712	11,853	10,017	9,752	15,887	31,390	
	令和3年度	61,925	36,167	12,238	12,983	15,361	30,237	
	令和4年度	52,182	41,292	9,331	12,384	16,427	16,448	
	令和5年度	51,849	47,279	15,710	14,433	19,582	34,617	
	年度	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累計
	令和2年度	61,429	28,379	7,660	6,183	17,360	23,048	243,670
	令和3年度	74,741	35,887	8,345	10,097	11,714	26,052	335,747
	令和4年度	54,270	24,935	4,941	7,031	11,969	23,231	274,441
	令和5年度	98,316	36,527	9,637	14,742	16,558	32,733	391,983

(大分県都市農村交流研修館)

利用者数(人)	年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
	令和2年度	0	0	217	194	336	150	
	令和3年度	699	199	121	240	283	230	
	令和4年度	176	770	160	841	168	541	
	令和5年度	441	743	251	2,830	2,257	1,057	
	年度	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累計
	令和2年度	534	472	133	132	73	150	2,391
	令和3年度	903	923	442	38	49	97	4,224
	令和4年度	809	780	308	208	776	274	5,811
	令和5年度	2,064	2,482	371	1,169	263	621	14,549

6. 利用者満足度調査等の実施状況

利用者満足度調査	実施方法	<ul style="list-style-type: none"> ・園内4カ所(正面ゲートエントランス、物産館カフェ前、東管理事務所、ミニ動物園)にアンケート用紙と回収箱を設置。 ・令和3年度よりQRコードを活用した、Webを通じてのアンケート調査も実施。 ・回答数を増やすため、景品が当たる取組の実施や無料の花の摘取体験等の際に協力を仰いでいる。
	実施結果	大分農業文化公園 回答数3,245件 満足度92.8% 大分都市農村交流研修館 回答数 411件 満足度98.5%
利用者等からの主な意見・要望・苦情		左の対応状況
園内が広すぎ目的の場所が遠い。		自転車の貸出を常時行うとともに、週末は園内2箇所をつなぐトラムカーを運行している。
子ども用の自転車の貸出がない。		無料で自家用自転車の持ち込みを許可するとともに、補助席付の自転車を貸出している。
お弁当がもう少し充実していたら嬉しい。		カフェでも食事のメニューを用意し、日によってはキッチンカーによる食事提供も行っている。
ネモフィラやコキアなど季節の花を無料で楽しめて良かった。(多数)		-
無料の公園なのに管理が行き届いていて驚いた。(多数)		-

7. サービス向上に係る主な取組内容

サービス提供体制の強化	<ol style="list-style-type: none"> ① アウトドアに力をいれるため、園長以下3名の職員が「キャンプインストラクター」の資格を取得した。 ② キャンプ場の受付専用の駐車場を整備し、チェックイン時に発生していた渋滞を解消し、利便性向上と安全面の改善を行った。 ③ 農業に触れる機会として、花の摘み取り体験を季節の花ごとに実施し、年間で約7,700人が参加した。 ④ 世界農業遺産や草木染め、果樹の栽培方法のほか、アウトドアや子ども向けの体験講座等、幅広い分野の講座を実施した。
イベント等の充実	<ol style="list-style-type: none"> ① キャンプ初心者を対象にした一泊二日の「ファミリーキャンプ入門講座」等、アウトドアに親しみをもってもらう講座を開催し、火起こしやアウトドアクッキングなどの技術指導や、星空観察や昆虫観察を行った。 ② 季節の花のイベントに合わせ、写真コンテストや写真撮影会を実施した。 ③ 食事や雑貨が販売されるマルシェやペットと楽しむ「わんにゃんフェスタ」、最先端技術にふれる「ドローンフェスティバル」等、多彩な行事を誘致した。

8. 管理に係る収支の状況

(単位：千円)

(大分農業文化公園)

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
収入額(A)		191,702	213,428	213,205	220,408
内訳	県からの委託料	109,130	113,078	113,078	113,078
	管理維持体制持続化事業負担金	16,797	0	0	0
	利用料金	28,137	41,039	41,123	38,558
	サービス改善提案事業委託料	1,100	892	1,071	1,071
	飲食収入	13,132	19,937	22,542	25,482
	物品販売収入	22,065	31,459	33,594	40,441
	補助金等収入	0	5,450	300	330
	その他(自動販売機手数料等)	1,341	1,573	1,497	1,448
支出額(B)		191,702	213,428	213,205	220,408
内訳	人件費	72,211	73,881	78,874	81,563
	維持管理費	71,594	79,006	66,403	64,589
	事業費	41,592	53,769	60,847	66,125
	サービス改善提案事業委託料	1,100	892	1,071	1,071
	補助金等	0	0	0	0
	その他(他会計振替額)	5,205	5,880	6,010	7,060
収支差額(A-B)		0	0	0	0

(大分県都市農村交流研修館)

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
収入額(A)		23,574	24,277	24,430	24,754
内 訳	県からの委託料	22,176	22,724	22,724	22,724
	利用料金	304	446	490	612
	事業収入	1,094	1,107	1,216	1,418
支出額(B)		23,574	24,277	24,430	24,754
内 訳	人件費	8,186	6,316	6,330	7,663
	維持管理費	12,674	15,484	15,909	15,579
	事業費(研修関係費)	1,835	1,207	1,209	1,505
	その他(租税公課、他会計振替額)	879	1,270	982	7
収支差額(A-B)		0	0	0	0

9. 施設使用料等の収入状況

(大分農業文化公園)

利用料金(千円)	年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
	令和2年度	438	1,231	1,377	1,820	4,817	4,960	
	令和3年度	4,616	4,987	1,859	3,195	4,769	5,822	
	令和4年度	5,316	6,255	1,549	2,977	5,547	3,782	
	令和5年度	4,804	4,757	1,773	2,463	4,102	5,056	
	年度	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累計
	令和2年度	4,683	4,016	873	236	1,173	2,513	28,137
	令和3年度	5,884	3,889	916	831	1,039	3,232	41,039
	令和4年度	5,931	3,216	630	959	1,389	3,572	41,123
	令和5年度	5,216	3,954	1,074	779	1,288	3,292	38,558

(大分県都市農村交流研修館)

利用料金(千円)	年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
	令和2年度	0	0	18	12	25	45	
	令和3年度	8	10	20	19	73	22	
	令和4年度	19	107	13	47	17	36	
	令和5年度	44	71	31	44	74	64	
	年度	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累計
	令和2年度	68	74	15	21	15	12	305
	令和3年度	127	77	50	5	9	26	446
	令和4年度	52	26	37	5	107	24	490
	令和5年度	80	49	36	81	8	30	612

10. 指定管理者の管理体制

施設管理体制	大分県農業農村振興公社							
	<ul style="list-style-type: none"> - 大分農業文化公園管理事務所 園長 (1名) - 公園総務課 課員2名 (職員2名) - 事業研修課 課員6名 (職員6名) - 施設環境課 課員5名 (職員2名、嘱託3名) - 農業課 課員4名 (職員2名、嘱託2名) パート38名							
職員数 (R5.4.1)	正規職員	パート	嘱託	他社から派遣	臨時職員	その他	合計	
	13	38	5	0	0	0	56	

11. 適正な管理運営に係る主な取組内容

職員の資質・能力の向上	① キャンプインストラクター養成講習(6, 7月)、ツバキ勉強会(8月)、小型船舶操縦士免許教習(2月)、食品衛生責任者養成講習会(12, 3月)、インスタグラム研修(1月)等により、職員の資質、能力向上が図られた。 ② 毎月全職員が参加する全体会議を開催し、それぞれの情報・課題共有や意見交換を行い、意識向上等に繋げた。
防災に関する研修・訓練	① 消防署指導のもと、全職員が防火総合訓練(2回)に参加し、避難誘導や火災時対応の訓練を行った。
安全対策等	① 熱中症予防と応急処置の研修参加や、ボート貸出などダム湖で使用する小型船舶の小型船舶操縦士免許取得等、安全対策に関する知識、資格習得が図られた。